

留 学 報 告 書

記入日：2013年2月13日

| | |
|--------------------------|--|
| 所属学部／研究科・学科／専攻 | 国際日本学部 国際日本学科 日本文化専攻 |
| 留学先国 | 韓国 |
| 留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語) | 西江大学 서강대학교 |
| 留学期間 | 2012年8月～2012年12月 |
| 留学した時の学年 | 4年生(渡航した時の学年) |
| 留学先での学年 | 4年生(留学先大学で在籍した学年) |
| 留学先での所属学部等 | 特定の学部等に所属しなかった。 |
| 帰国年月日 | 2013年1月17日 |
| 明治大学卒業予定年 | 2013年3月 |
| 留学先大学について | |
| 形態 | 私立 |
| 学年暦 | 2学期 ：8月上旬～12月上旬 (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬) |
| 学生数 | 15,097人 |
| 創立年 | 1960年 |

| 留学費用項目 | 現地通貨 (₩) | 円 | 備考 |
|-----------|-------------------|-----------------|--|
| 授業料 | | 290,600円 | 西江大学には授業料を出さなく、明治大学に出したのです。 |
| 宿舍費 | 1,000,000₩ | 85,580円 | 西江大学の寮ではなく、一人暮らしをしました。 |
| 食費 | 400,000₩ | 35,000円 | |
| 図書費 | | | |
| 学用品費 | 70,000₩ | 6,000円 | |
| 教養娯楽費 | | | |
| 被服費 | | | |
| 医療費 | | | |
| 保険費 | | 59,440円 | 形態：海外旅行保証券 明治大学が指定された保証券を買いましたため、円だけで表示しました。 |
| 渡航旅費 | 939,000₩ | 80,500円 | シンガポールから韓国までのチケットを買ったため、日本から韓国へ行くよりは高いです。 |
| 雑費 | | | |
| その他 | | | |
| 合計 | 2,409,000₩ | 557,120円 | |

渡航関連

渡航経路：

渡航費用

| | |
|---------|----------|
| チケットの種類 | |
| 復路 | 80,500 円 |
| 合計 | 80,500 円 |

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Korean Air 大韓航空。

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

ゲストハウス。

2) 部屋の形態

個室

3) 住居を探した方法：

お父さんの友人が紹介してくれた不動産を通して勧められました。（韓国のゲストハウスは日本のと違って、元々は旅行者、つまり短期だけですが、お父さんの友人が紹介してくれたから、特別の長期テナントとして住められたです。）

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

韓国とシンガポールが共通するところが多いですので、韓国での生活は私にとってかなり快適だと思いますが、日本とはかなり違いますので、日本人でしたら、韓国に留学する前、一回長期で来たほうが良いと思います。しかし、留学するというのは、その国の文化及び言語を学ぶことが前提だと個人的に思いますから、留学して、いつも自分の国の人と遊ぶことを勧めないです。現地の人と友達になれば、その国の文化及び言語を学ぶのが一番だと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

日本で会った（明治大学外）韓国の友人が何人かいて、その友人達を通して、他の韓国人の友達もできましたため、友人に相談することが多いです。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

一人では夜遅くまで外にいることはあまりなかったので、一回も無かったです。それと、危なさそうな所には絶対行かないので、危ないと思ったことはあまりないです。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

韓国のインターネットは非常に早いし、カフェなら、どこでも無料な wifi がありますから、非常に便利です。地下でも電波がありますから、本当に便利です。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

現地に銀行口座を開けてシンガポールのいる両親から送金してもらいました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本人ではないので、私にはこういったものはありませんでした。

進路について

1) 進路

就職

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

人脈。

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）

台湾人の友人が上海で会社を創るといって、翻訳者として働かないかを誘いました。会社名はまだ決まっていなくて、給料及びメリットが悪くないので、とりあえずそこで働くことにしました。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。（例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。）

就活はしなかったのですが、感想やアドバイスを挙げられません。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書き下さい。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

| | |
|---|--|
| 1) 留学先で取得した単位数合計 | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 18 単位 | |
| 2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | |
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| 미디어 비평 (Media Criticism) | メディア批判 |
| 科目設置学部・研究科 | School of Communications - Mass Communications |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Won Yong Jin |
| 授業内容 | メディアについて専門的な手段を使ってどうやって批判するかの授業です。 |
| 試験・課題など | 定期的なレポート及び中間と期末テストの形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|---|--|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| PR 학개론 (Introduction to Public Relations) | PR(パブリックリレーション)概論 |
| 科目設置学部・研究科 | School of Communications - Mass Communications |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Soo-Yeon Kim |
| 授業内容 | パブリックリレーションは何か、最も基本的な思想を紹介する授業です。 |
| 試験・課題など | 教授が授業中に質問をしながら、インタラクティブなクラスを作ろうとします。最初からアンケートに基づいて、グループに分かれ、順番でプレゼンテーションをする上、中間と期末テストの形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|--|--|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| 이탈리아사회와문화 (Italian Society and Culture) | イタリア社会と文化 |
| 科目設置学部・研究科 | School of Humanities and International Cultures - English Literature and Linguistics |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Maria Adorno |
| 授業内容 | 名前のように、イタリアの社会と文化についての授業です。教授は主に二回か三回の授業で、イタリアのある地域に |
| 試験・課題など | 中間と期末テストの形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|---|---|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| 영어비즈니스커뮤니케이션 (Business Communication in English) | 英語ビジネスコミュニケーション |
| 科目設置学部・研究科 | Sogang Business School - Business Administration |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Lee-gwon, Kim |
| 授業内容 | 美国などでビジネスをするには、英語は必要条件です。そこで、英語での専門的な言葉及び話し方を教えてくれる授業です。 |
| 試験・課題など | 教授が国籍に基づいて、最初に皆をグループに分かれ、順番でプレゼンテーションをする上、中間と期末テストの形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|---|--|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| 문화경영및마케팅 (Management and Marketing of Culture) | 文化経営とマーケティング |
| 科目設置学部・研究科 | School of Integrated Knowledge - Arts & Technology |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Rhee Boa |
| 授業内容 | 文化というのは、アートギャラリーのことです。つまり、アートギャラリーをどうやって経営及びマーケティングをするかについての授業です。 |
| 試験・課題など | 試験はありませんが、最初から自由にグループに分かれ、最後までグループで教授が割り付けるテーマについて研究をし、何回もプレゼンテーションをする形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | |

| | |
|---------------------------|--|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語）： | 履修した授業科目名（日本語）： |
| 문학비평 (Literary Criticism) | 文学批評 |
| 科目設置学部・研究科 | School of Humanities and International Cultures - English Literature and Linguistics |
| 履修期間 | 1 学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 3 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい） |
| 授業形態 | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1 週間に 150 分が 2 回 |
| 担当教授 | Professor Hwang Eun-joo |
| 授業内容 | 名前のように、文学をなぜ、どうやって批評するかについての従業です。教授は毎回違うテーマを選択し、それについて皆と一緒に討論して行きます。 |
| 試験・課題など | 試験はありませんが、定期的なエッセイを書く形式を雇います。 |
| 感想を自由記入 | この授業は韓国語で行われているが、内容は全て英語ですので、韓国語と英語両方を上手でない方には勧められません。 |

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

| | |
|----------------|--|
| 2012年 1月～3月 | KLPT (韓国語能力試験) 4と5級を受けました。 |
| 4月～7月 | 韓国料理屋でアルバイトをしながら、自分でも韓国語を勉強していました。8月から韓国に来る予定でしたので、7月からその準備を始めました(家の契約を終わらせる、荷物を整理する)。 |
| 8月～9月 | 韓国に留学です。 |